

平成29年4月24日

中学校長様
陸上競技部顧問様

横浜市立中学校体育連盟 会長 石渡 元

第63回 全日本中学校通信陸上競技大会神奈川大会
 第44回 全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録突破指定大会
第39回 横浜地区予選会要項

1、主旨 スポーツの健全な発展を図り、体育文化の向上を期することが主たる目的であり、生徒達が正しい陸上競技の経験をする事により、公正に規則を守り、互いに協力して責任を果たすなどの社会生活に必要な生活態度を身につけ、生涯にわたってスポーツを愛好し、余暇を有意義に活用する習慣を養い、体力・気力の充実した心身共に健康な中学生の育成を図る。

2、主催 日本陸上競技連盟 ・ 日本中学校体育連盟
 神奈川陸上競技協会 ・ 神奈川県教育委員会
 神奈川県中学校体育連盟
 横浜市陸上競技協会 ・ 横浜市立中学校体育連盟

3、後援 横浜市教育委員会 ・ 日本放送協会横浜支局
 朝日新聞社 ・ 神奈川新聞社

4、主管 横浜市立中学校体育連盟陸上競技専門部

5、日時 平成29年 5月27日(土) 【救済大会9:00(予定)】
 6月3日(土) 9:30(予定)
 6月4日(日) 9:00(予定)

6、会場 三ツ沢公園陸上競技場

7、競技種目

	男子	女子
学年別	1年100m・1500m・4×100m 2年100m 3年100m	1年100m・走幅跳・4×100m 2年100m 3年100m

共通	200m・400m・800m・1500m・3000m・110mH 4×100m 走高跳・棒高跳・走幅跳・砲丸投(5kg) 四種(110mH・砲丸投(4kg) 走高跳・400m)	200m・800m・1500m・100mH 4×100m 走高跳・走幅跳・砲丸投 四種(100mH・走高跳・砲丸投 200m)
----	--	---

8、規則 2017年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規約に準じて行う。

9、参加資格 2017年度日本陸上競技連盟登録者に限る。
 横浜市立中学校体育連盟の加盟中学校に在籍し、健康診断の結果異常なく、学校長の出場許可を得た生徒であること。

【参加資格の特例】

- ① 学校教育法第83条の各種学校(1条校以外)に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- ② 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - ア. 全国大会の参加を認める条件
 - ・日本中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - ・生徒の学齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ・参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに適切に行われていること。
 - イ. 全国大会に参加した場合に守るべき条件
 - ・全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
 - ・全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長または教員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策をたてておくこと。
 - ・大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
- ③ 個人情報を掲載することについて以下の同意を本人・保護者に確認すること。
 また、同意が得られない生徒については、申込シートの備考欄に氏名と項目を入力すること。

- (1) プログラムに氏名、学年、学校名を載せない。
- (2) プログラムに氏名を載せない。
- (3) ホームページに氏名、学年、学校名を載せない。
- (4) ホームページに氏名を載せない。その他はよい。
- (5) 会場の電光掲示板などに氏名、学年、学校名を載せない。
- (6) 会場の電光掲示板などに氏名を載せない。その他はよい。
- (7) テレビに本人の姿、顔を写さない。
- (8) 報道発表に氏名、学年、学校名を載せない。
- (9) 報道発表に氏名を載せない。
- (10) その他

10、参加制限

(1) 学校参加枠は1校1種目1名(リレーは除く)、一人一種目とする。
 下記の条件①または②または③を満たした者をシード選手と呼ぶこととし、原則として一人2種目(リレーは除く)まで(1校1種目1名とは別枠)参加可とする。

- ① 平成29年度の県中学選手権大会において8位以内に入賞した生徒は、入賞したその種目と他の1種目に参加できる。(以下シード選手)
- ② 次の標準記録を公認記録で突破した生徒は、その突破した種目と他の1種目に参加できる。(以下シード選手)

<標準記録> 平成28年度の横浜市中学20傑表の20位の記録です。

男 子		女 子	
1年100m	12.77 (電)	1年100m	13.81 (電)
2年100m	12.15 (電)	2年100m	13.46 (電)
3年100m	11.68 (電)	3年100m	13.16 (電)
200m	23.62 (電)	200m	27.24 (電)
400m	53.98 (電)	800m	2:25.48 (電)
800m	2:06.59 (電)	1500m	4:59.89 (電)
1年1500m	4:45.29 (電)	100mH	15.64 (電)
1500m	4:16.99 (電)	走高跳	1m46
3000m	9:18.54 (電)	1年 走幅跳	4m16
110mH	15.91 (電)	走幅跳	4m71
走高跳	1m70	砲丸投	10m17
走幅跳	5m77	四種競技	2073点
棒高跳	3m50		
砲丸投	11m82 (4kg)		
	10m32 (5kg)		
四種競技	1788点		

公認競技大会・公認記録会の記録

③ 全国標準記録を同一種目で2名以上突破可能な場合(未公認だが素晴らしい記録がある・怪我のために県選手権に参加できなかった)は専門部部長(岡津中 田島 聡)の判断により出場を認める場合がある。
 プロ編成当日の申し出は認めない。事前に申し出ること。

(2) 学年種目については相当学年の生徒に限る。

※1年男子(100m・1500m)、1年女子(100m・走幅跳)はこの2種目を兼ねて出場してもよい。

※1年生種目において、平成28年度の横浜市中学20傑表の20位の記録を突破している選手がいる場合は、その種目に限り専門部部長の判断(大会・記録の確認できるもの)によりプラス1名の出場を認める。なお、シード選手とは条件が違うので注意すること。

(3) 共通種目は1年生も参加できる。但し、経験も浅く技術・体力不足の者は、事故防止のため参加しない。また、1年生リレーと共通リレーを兼ねることは認めない。(申し込み後は、エントリーした種目にしか出場できない。)

(4) 安全面の配慮から四種競技の参加については、十分に練習を積んだ選手とする。

また、本大会では四種競技は2日間で行い、救済大会では1日で行う。

2日間連続で競技ができない者は救済大会へ回ることをとする。

11、得点 各種目1位を8点、以下逆転法にて合計得点で学校順位を決定する。
 {同一校で3人目まで入賞した場合は、得点の対象とする。4人目の選手の得点は加算しない。その分の以下の得点は繰り上げない。}

12、表彰 (1) 個人は8位までに賞状を授与する。
 (2) 学校対抗は男女総合・男子総合・女子総合の各優勝校に優勝杯を授与する。

13、役員 横浜市陸上競技協会のもとに市中学校体育連盟陸上競技専門部全顧問により構成し、1校1名以上の審判を割り当てる。任務は集合時から閉会式までとし、審判出席のない場合は選手の出場はできない。

14、参加費 1人1種目500円 リレー1チーム1000円
 ※ 2種目出場の場合は、1000円。
 リレー種目のみ申し込みの選手は、分担金は不要です。

15、申し込み それぞれの期日までに必ず以下の内容を提出する。

- (1) 専用の申込シートに入力し、各ブロック担当者にメール送信する。
5月10日(水)~15日(月)正午までに送信されたものを受けつける。
 ◆担当者は、受信したらメールで返信しますのでご確認ください。

【送信先】(参考記録も必ず入力すること。)

【鶴見区・神奈川区・西区・中区・南区】

東部 六ツ川中 渡邊 哲也 まで te09-watanabe@city.yokohama.jp

【港南区・磯子区・金沢区・戸塚区・栄区】

南部 寺尾中 横山 和朗 まで ka08-yokoyama@city.yokohama.jp

【港北区・緑区・青葉区・都筑区】

北部 奈良中 甲斐 政人 まで ma04-kai@city.yokohama.jp

【保土ヶ谷区・旭区・泉区・瀬谷区】

西部 東山田中 加藤 裕也 まで yu26-katou@city.yokohama.jp

【私学・その他】

慶応義塾普通部 齋藤 伸也 まで sai@keio.jp

- (2) (1)の送信した参加申込書に、職印と申込責任者の印を押し(原本・・・「正」)、「正」をコピーしたもの(複写・・・「副」)と合わせて二部(「正・副」)を用意する。
- (3) 参加費を下記の口座に学校名で振り込み、証明書(コピー可)を(2)の提出書類「正」の裏面に貼る。「正・副」の書類を各ブロック担当者(データ送信と同じ)に送る。5月17日(水)必着

【振込先】 横浜銀行 磯子支店

普通口座 店番号 341 口座番号 6058003

市大会横浜陸上専門部 会計 若生 智英

※ 四月の県大会の振込先とは違いますご注意ください。

『注意点』

- ①それぞれの期日に遅れた場合。
- ②送信したデータと申込書の内容が異なる場合。
- ③振込証明が申込書の裏面に貼っていない場合。

- * 上記の①～③の内容いずれかに該当した場合は、申込不備として受けつけられません。
- * ナンバーカードのナンバーは県の指定番号を使用し、1種目2名参加の場合は偶数番号を用いる。3名以上の場合はプロ編成会で決定する。

16、プログラム編成会（本部役員で編成します。）

5月19日（金）15時30分 港南台第一 中学校

17、打ち合せ会

5月24日（水）16時00分 市場 中学校

- (1) 参加校の全顧問の出席により行う。
- (2) 市立中体連競技部の申し合わせ及び、市陸上専門部の申し合わせにより下記の場合は出場ができない。
 - ①打ち合わせ会に欠席した場合。（学校事情により止むをえず欠席するときは、代理の出席を願うか、学校長の理由書を3日前までに部長に提出すること。）
 - ②役員への申し込みがなかった場合。
 - ③提出書類に不備のある場合。

18、その他

- (1) **トラック競技のスタートの合図は、イングリッシュコマンドで行い、1回目の不正スタートで、失格とする。四種競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後不正スタートした競技者は、すべて失格とする。**
- (2) **通信陸上神奈川県大会（7/15・17）** への出場について
 - ①上位15名（リレー・四種は12名・12チーム）出場。
 - ②上位15名の中に県選手権で8位までに入賞者がいれば、その人数分を繰り上げる。
- (3) **神奈川県選抜大会（7/1・2）** への出場について
リレーを除く各種目10位までが出場できる。
- (4) 出場権がある者が、(1)(2)の大会に出場しない場合は下位の者を繰り上げる。

(5) 本大会の計測ライン（運営上の計測ラインを打ち合せ会にて決定する。下記は参考です。）

	砲丸投	走幅跳	1年生幅跳	走高跳	棒高跳	四種高
男子	8 m 5 0	5 m 0 0		1 m 5 0	2 m 2 0	1 m 4 0
女子	8 m 0 0	3 m 9 0	3 m 5 0	1 m 3 0		1 m 1 0

※中長距離種目は競技進行上、制限タイムを設定する場合がある。（その場合は、打ち合せ会にて決定する。）

(6) 大会中の傷害などは「独立行政法人 日本スポーツ振興センター法」の適用となる。

(7) **通信陸上救済大会（5/27）** を実施する。

対象は修学旅行等の宿泊行事が本大会の当日・前日までの期間にあるもの。

また、本大会当日の学校行事は、**専門部部长（田島 聡）**の判断により出場を認める場合がある。

なお、該当する学校は**救済大会用のデータシート**に入力し、同様の申し込みをすること。また、**申込みデータ送信前までに必ず、専門部部长に連絡すること（田島 聡）**

当日の申し出、変更は認めない。

(8) 本大会の担当者及び連絡先

横浜市立田奈中学校 TEL 981-3101 担当・村上 孝文

- * 参加制限などわかりにくい事がありましたら、連絡下さい。
- * データに入力する参考記録は安易に記入せず、普段の練習の記録をもとにきちんと確認された上で記入願います。
- * メール誤送信など、個人情報の管理にご注意下さい。
- * 主催者の責によらない事由（悪天候・警報・事件等）で大会が中止になった場合、参加費の返金は行わない。

◎ 横浜市立中学校体育連盟 陸上競技専門部部长 田島 聡
(港南台第一中学校 TEL 832-0020)